

から見てわかりやすいことが必要である。

### ● 基準モデルと総務省方

式改訂モデルの違いと、この基準モデルが何ゆえ財政改革につながるのか。

### ● 財政課長

すべての固定資産を網羅した財務諸表を作りたいと考え、基準モデルを採用した。すべての固定資産を公正価格で評価するので、バランスシート上、政策目的別の資金投下の状況を見ることができる。更には次年度以降の予算編成上、判断材料にもなり、又、インフラ整備の実績を踏まえた財政運営の活用が期待できる。

### ● 現在の会計システムと、財務諸表4表作成に連絡したシステムについて。

財政課長 現在は合併時に導入したシステムで、1年間の会計を閉めた後に自動変換する。即座に財務諸表が作成可能で行政に合ったシステムが開発された段階で導入について検討してまいりました。

● 地方自治体財務諸表の簡易版作成と作成目標年度について。

### ● 財政課長

わかりやすい説明を加え、簡潔に要約された財務諸表を作成する。

作成目標年度は平成20年度決算からとし、平成21年の秋頃に公表を考えている。

### ● 平成19年度決算審査意見書

比率が平成18年度93・1%、平成19年度95・6%で、財政構造の硬直化を指摘されておられるが、どのような点が改革のポイントとして指摘されるのか。

### ● 代表監査委員

組織・機構のさらなる改革が必要。

計画的な人員管理と人件費の削減や事務事業の見直し、さらには管理経費の縮減に努めるとともに、市税等の収納対策にさらなる強化が必要と思われる。月次決算、四半期ごとの決算の可能な管理会計システムが必要で、今後は市執行部にて十分検討いただきたい。

### ● 定額給付金について

確などころもあるが、年

度末支給に向けて、プロジェクトチームを結成し対処していきたい。実質的に、膨大な事務作業が、これは市のほうは減量に対しどのように取り組みを行っているのか。

### ● 市長

全序を挙げて検討を加えながら取り組んでいきたい。プロジェクトを設置していく方向で考えている。

今回の世界的な不況の波がよいよ日本の経済にも及んでおり、この定額給付が幾らかでも地域の経済を活性化してくれればとの期待を持っている。

### ● 当山武市においては、総額どのくらいになるのか。

市長 全序を挙げて検討を加えながら取り組んでまいりたい。

### ● 市民部長

所得制限をしないで市民全員に支給し

た場合、1人1万2,000円、65歳以上また18歳以下の方々には2万円で試算。外国人登録者の対象者を加え、8億9,732万8,000円になる。

### ● プロジェクトチームについて。

どを早急に立ち上げ、準備に万全を尽くすという点について。



小野崎正喜 議員

### ● 個人質問

### ● 市長

ことになるが、国が事務費は100%支出するということ

なので、国の方針が決まり次第、当然のことながら市として取り組んでまいりたい。

### ● 急激な物価高と所得の伸び悩みに苦しむ多くの御家庭の

中で、定額給付金の支給に一条件を見出し、心待ちにさ

れている多くの市民の皆様がおられる。できるだけ早いプロ

ジェクトチームを立ち上げて、前向きに対応していただきたいことを強く要望し質問を終わります。

### ● 隣の東金市では、資源ゴミを有料で売却して市

の収入としていますが、山武市において資源ごみ売却は行

われているのか、また再資源化の向上のため、市はどうの取り組みをしているのか。

### ● 経済環境部長

資源ごみという区分を設けて、指定ごみ袋により分別収集を実

施し、リサイクル業者に有価で売却しています。また、資源ごみの収集を区、自治会、PTA、子ども会の団体にお

願いし、奨励金を交付しております。リサイクル倉庫は、現在、山武出張所の裏と本庁車庫棟わきの2カ所に設置し

ており、山武出張所裏のリサイクル倉庫は、リサイクルの会が倉庫を設置し、回収する